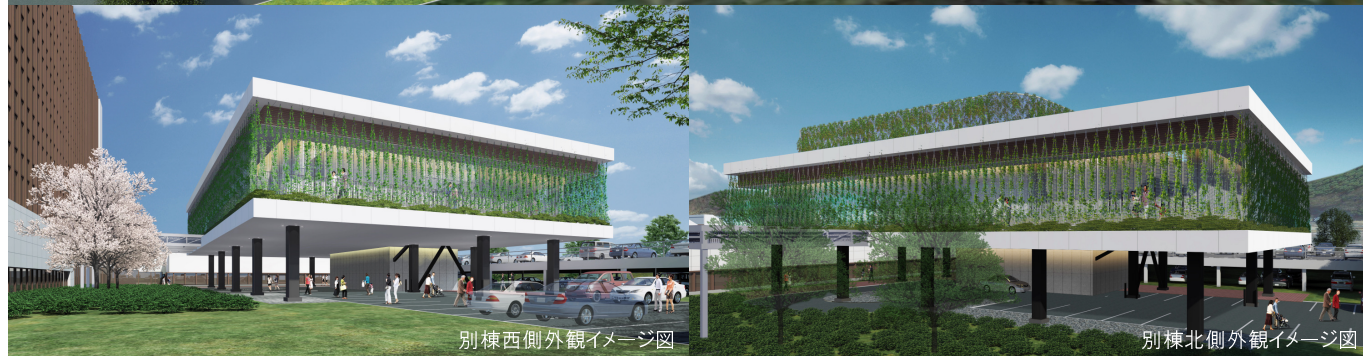
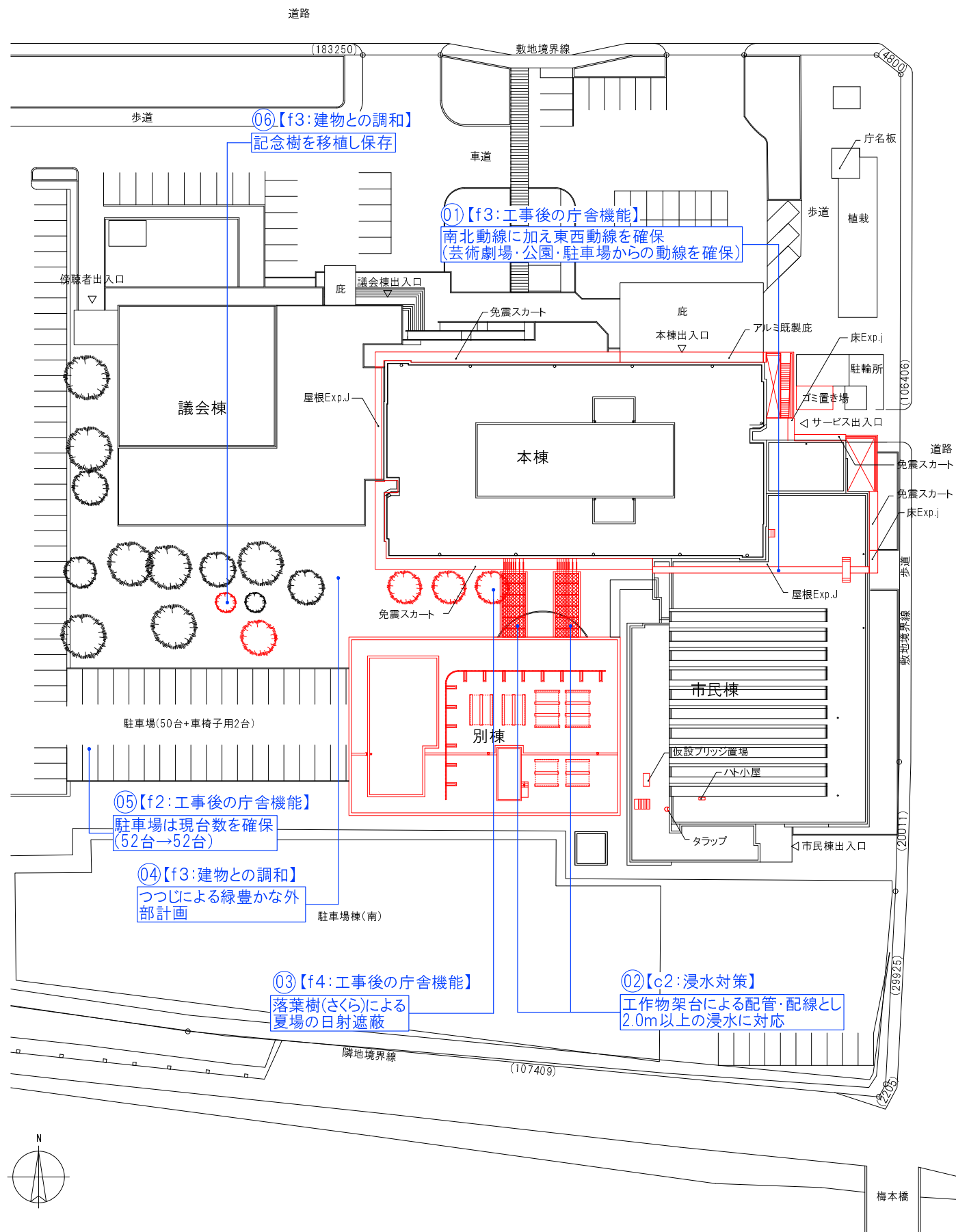


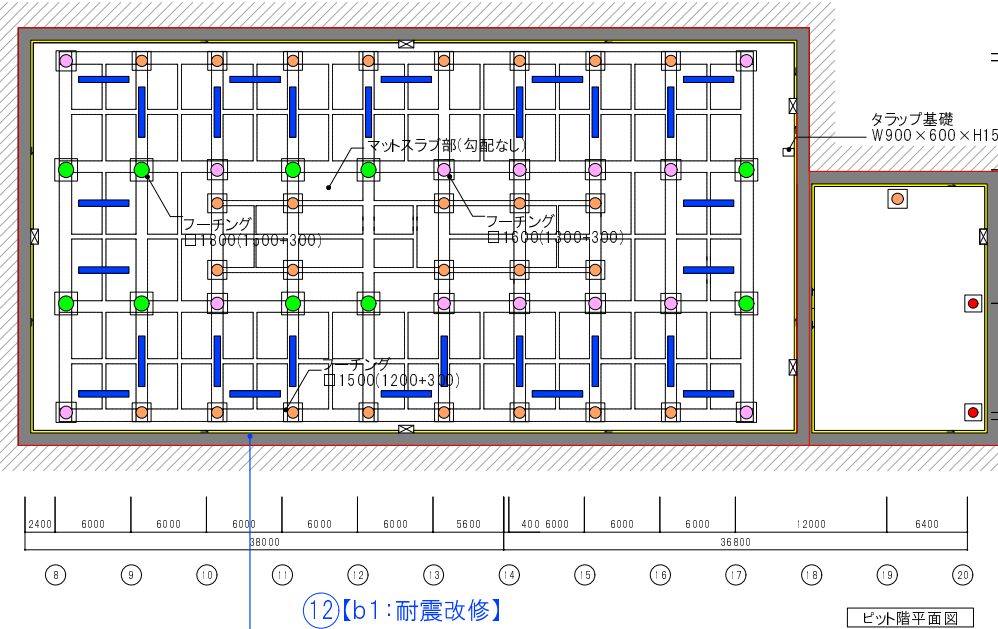
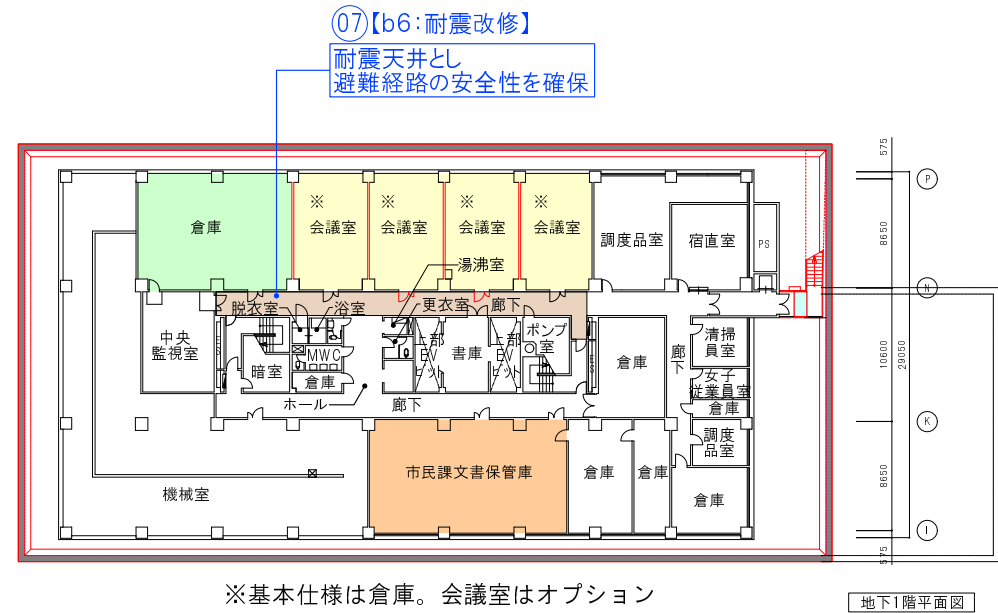
完成イメージ図



配置図 S=1/800



本棟 地下1階・ピット階平面図 S=1/600



積層ゴム支承リスト

記号	符号	支承径	台数	仕様
●	RB75	φ 750	2	G=0.29、S2=3.8
○	RB90	φ 900	27	G=0.29、S2=5.1
◇	RB100	φ 1000	14	G=0.29、S2=5.1
●	RB120	φ 1200	10	G=0.29、S2=5.1

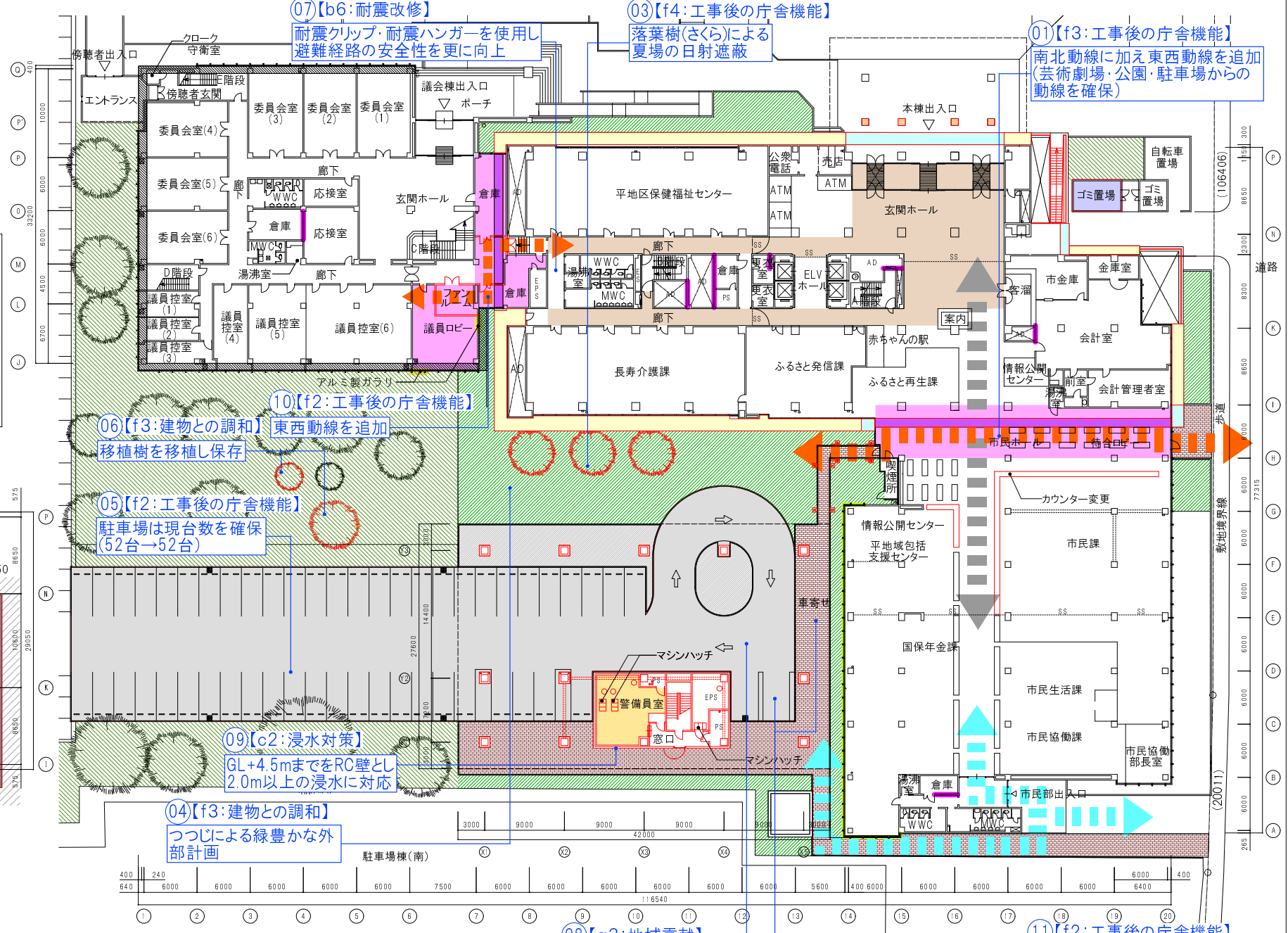
オイルダンパーリスト

記号	符号	最大抵抗力	台数
—	OD100	1000k/N	28

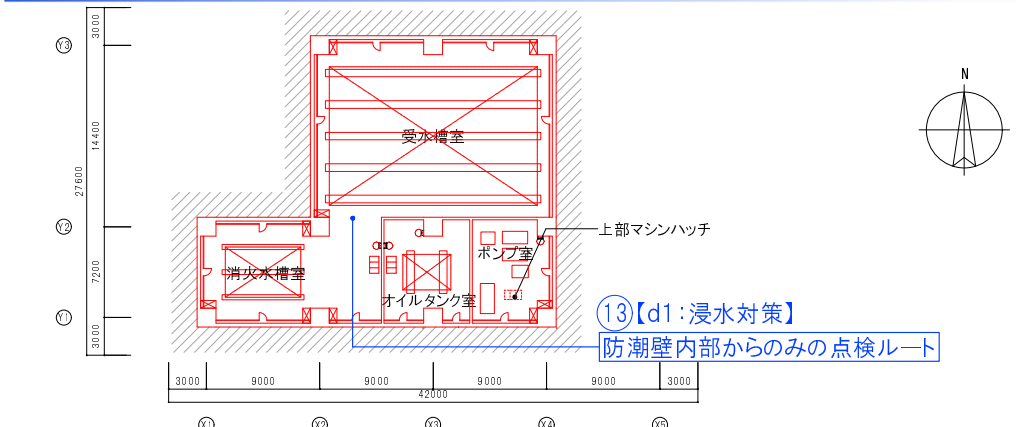
○:側溝 W1200×H200×D200+ウレタン防水 1/200
⊠:釜場 W1200×H600×D600(6ヶ所)+ウレタン防水(ポンプ:設備工事)

- 凡例
- 耐震クリップ・耐震ハンガー設置
 - 用途変更の基礎立上り撤去及び配線ピット埋戻し
 - 基礎立上り撤去及び配線ピット埋戻し
 - 用途変更の床・壁・天井の新設
 - 外部床Exp-j

1階平面図 S=1/600



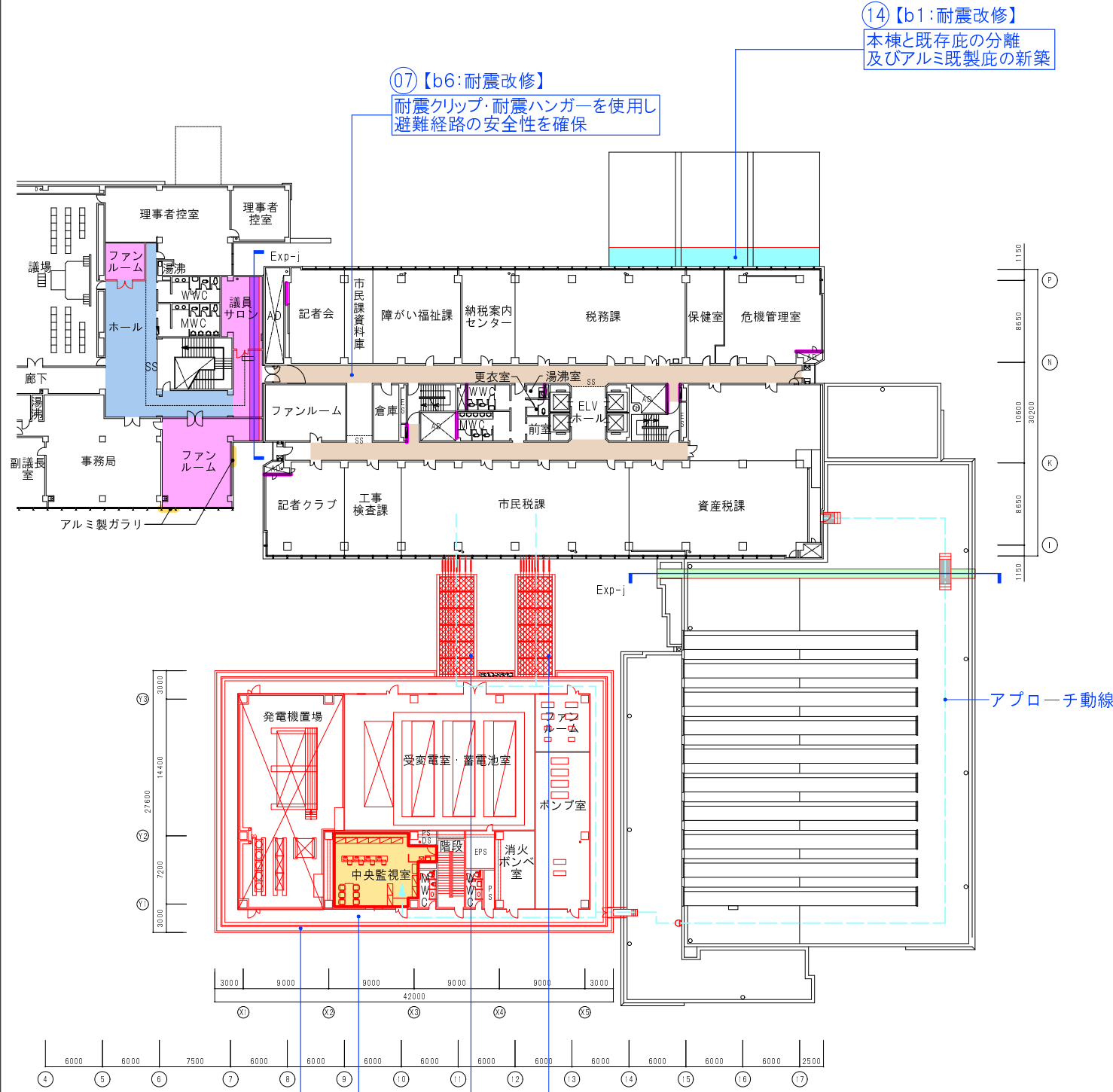
別棟地下1階平面図 S=1/600



- 凡例
- 本棟免震化による床・壁・天井の撤去・復旧
 - 耐震クリップ・耐震ハンガー設置
 - 免震スカート
 - 外部床Exp-j
 - 内部床Exp-j
 - 応柱新設
 - ゴミ置場新設
 - 砂利敷き
 - インターロッキング敷き
 - 芝生
 - つつじ
 - 延焼部分のカバー工法
 - 設備工事による壁・点検口の撤去・復旧

2階平面図 S=1/600

3階平面図 S=1/600



⑭【b1:耐震改修】
本棟と既存庇の分離
及びアルミ既製庇の新築

⑦【b6:耐震改修】
耐震クリップ・耐震ハンガーを使用し
避難経路の安全性を確保

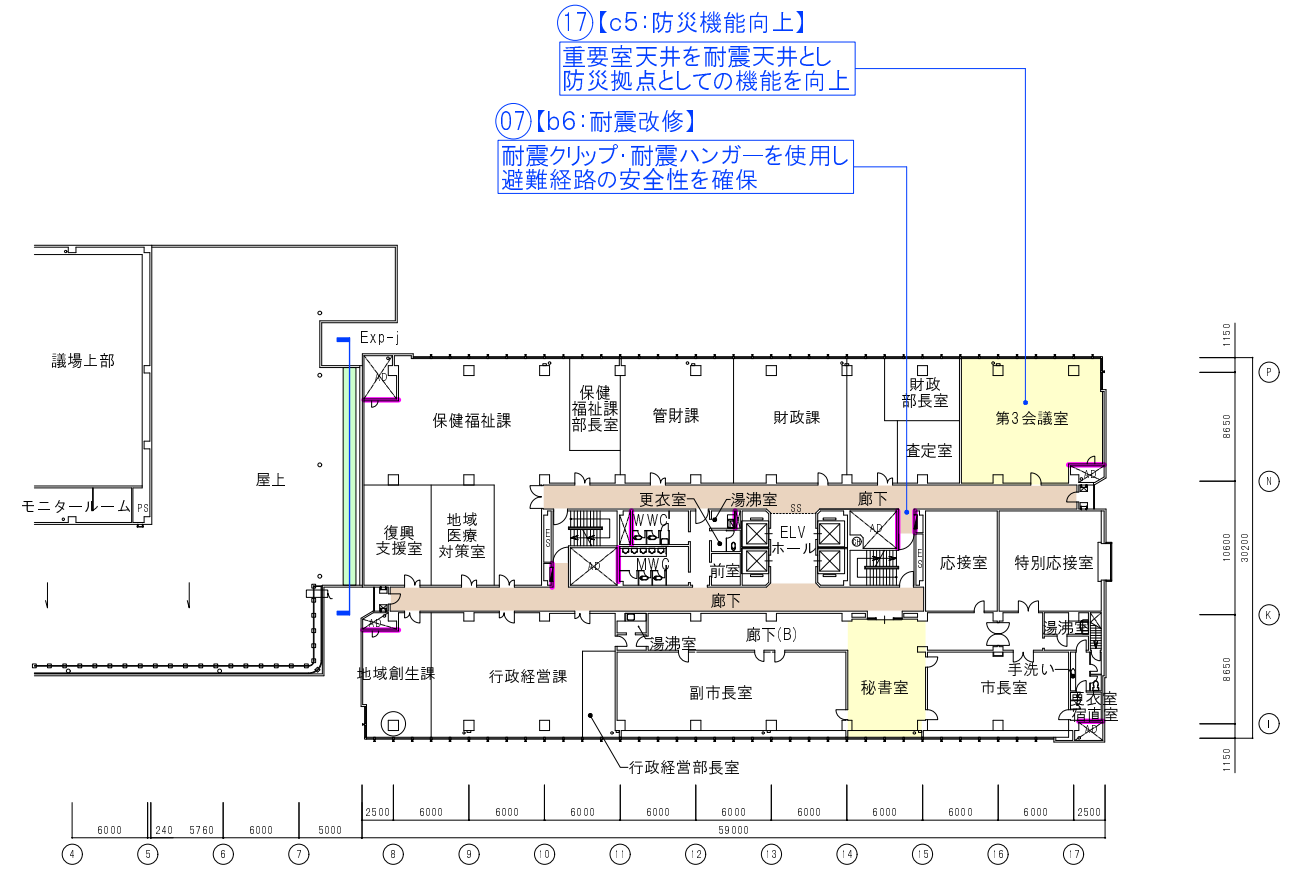
アプローチ動線

②【c2:浸水対策】
工作物架台による配管・配線とし
2.0m以上の浸水に対応

⑮【c1:浸水対策】
外廊下とすることで浸水時の
見張台として利用可能

⑯【f4:建物との調和 g3:地域貢献】
・外周部を緑化した景観に溶け込むデザイン
・市民参加による緑化

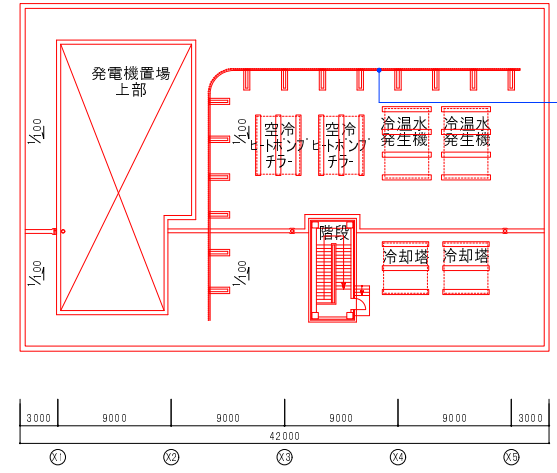
※客土・ワイヤー・ワイヤー止め金物はオプション



⑰【c5:防災機能向上】
重要室天井を耐震天井とし
防災拠点としての機能を向上

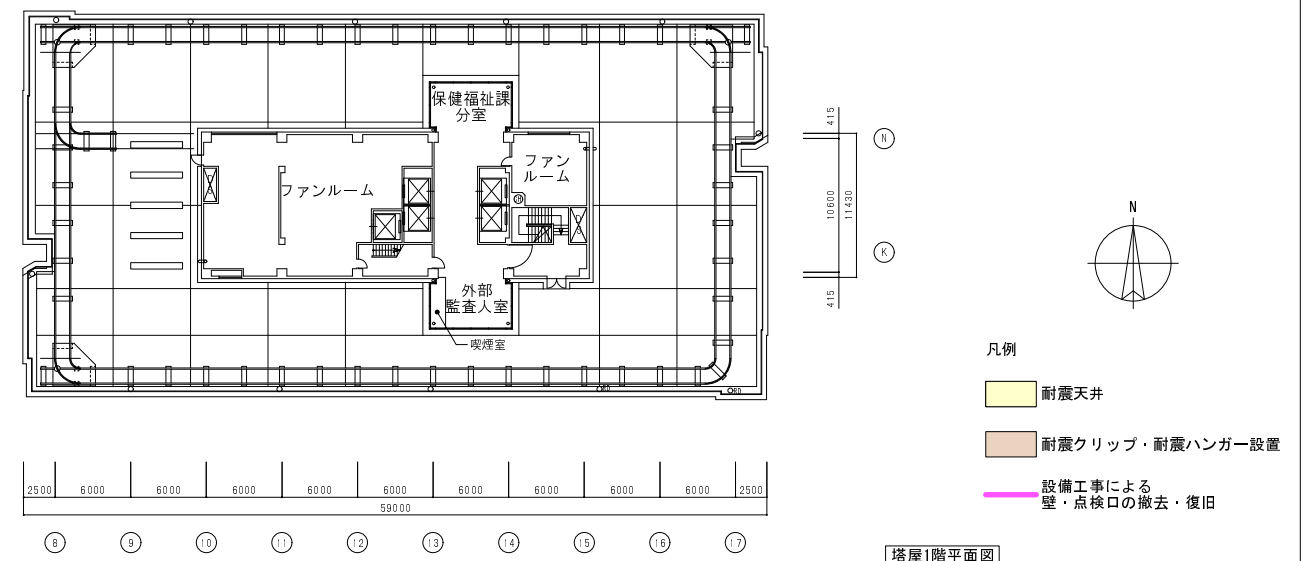
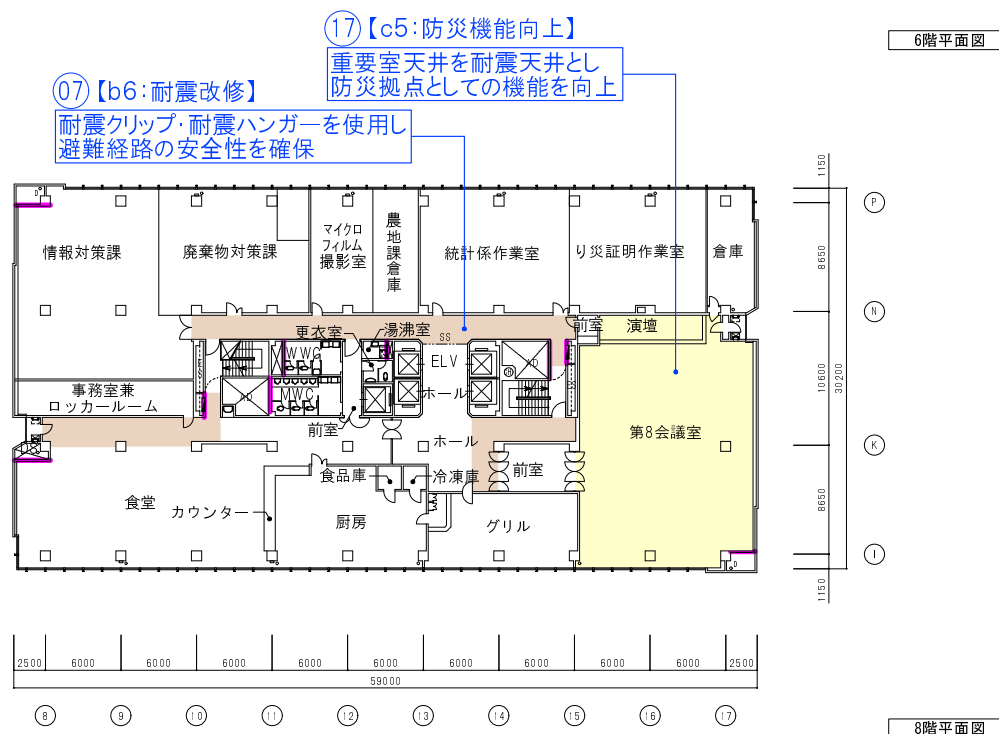
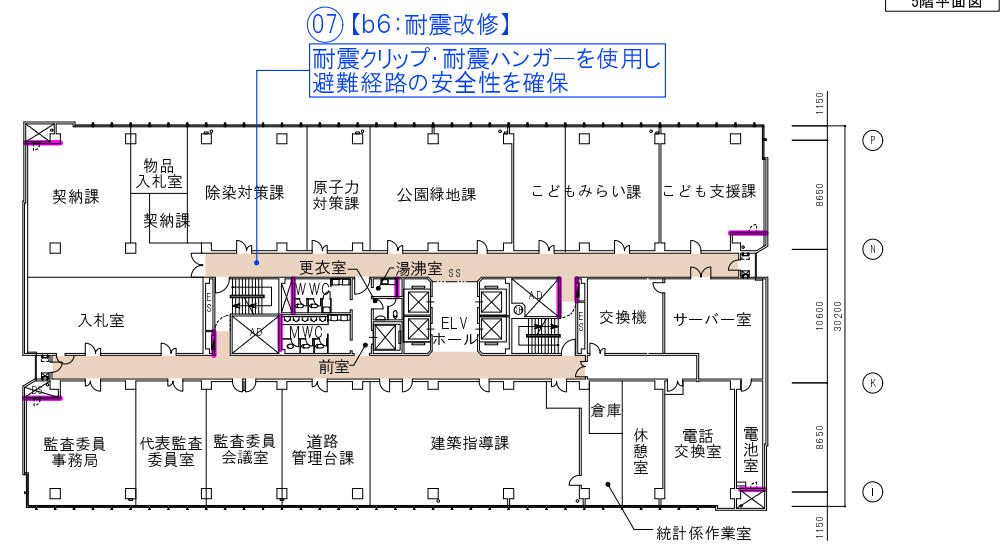
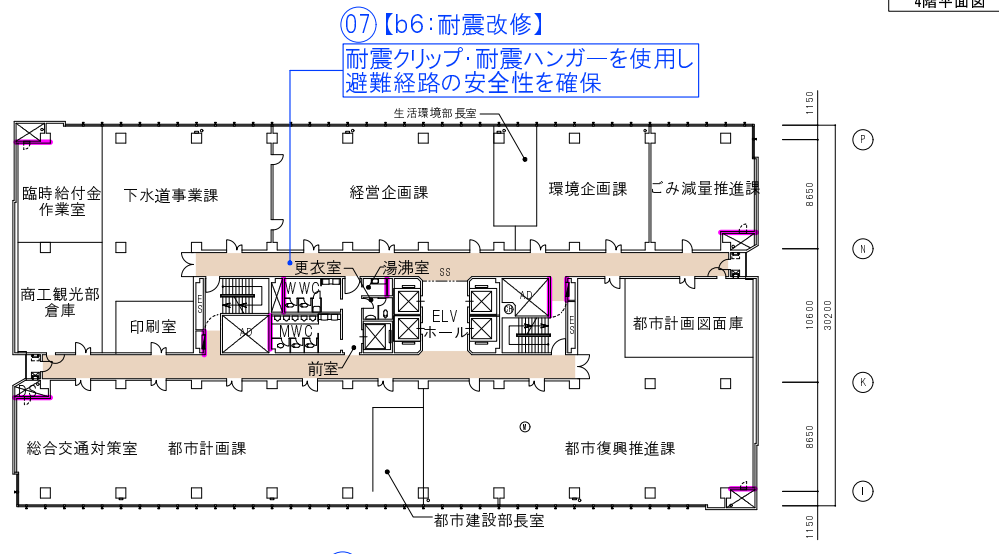
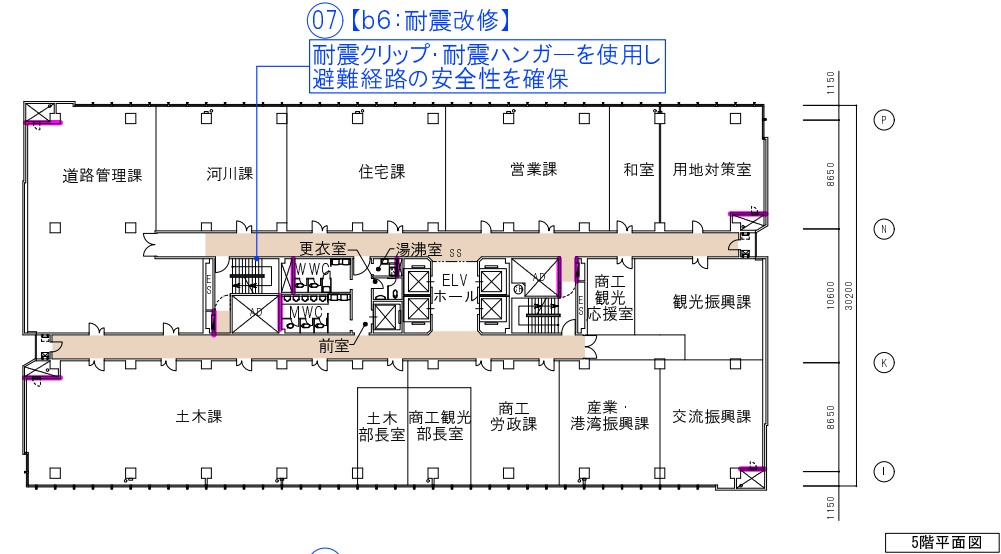
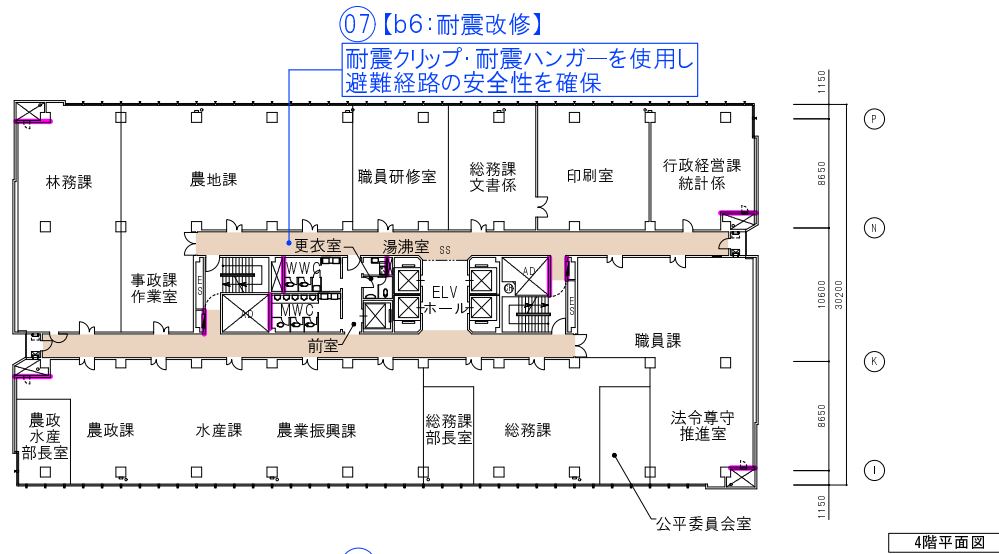
⑦【b6:耐震改修】
耐震クリップ・耐震ハンガーを使用し
避難経路の安全性を確保

⑱【f4:建物との調和】
屋上設備用目隠し壁・人工つたで
緑化し景観に溶け込むデザインとする



- 凡例
- 本棟免震化による床・壁・天井の撤去・復旧
 - 耐震クリップ・耐震ハンガー設置
 - 内部床Exp-j設置
 - 耐震天井
 - 屋根Exp-j設置
 - 設備工事による天井の撤去・復旧
 - 設備工事による壁・点検口の撤去・復旧

3階～塔屋1階平面図 S=1/600



※本提案は、計画段階のものであり、基本設計・実施設計を進める中で、計画や数値等の変更の可能性があります。

断面図 S=1/600

⑯【c2:浸水対策】

工作物架台による配管・配線とし
2.0m以上の浸水に対応

⑰【f4:建物との調和 g3:地域貢献】

・外周部を緑化した景観に溶け込むデザイン
・市民参加による緑化

⑮【c1:浸水対策】

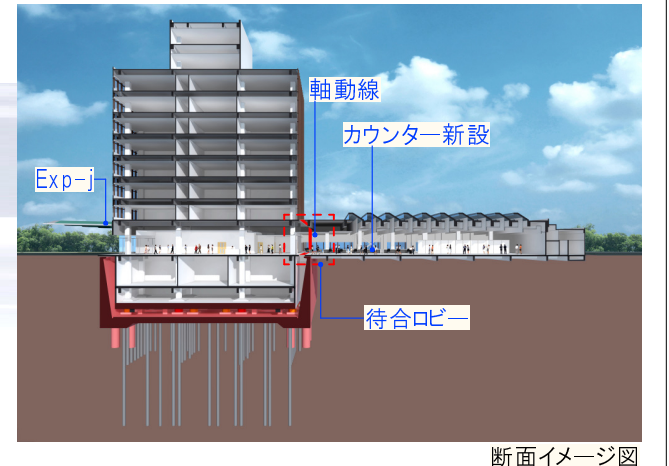
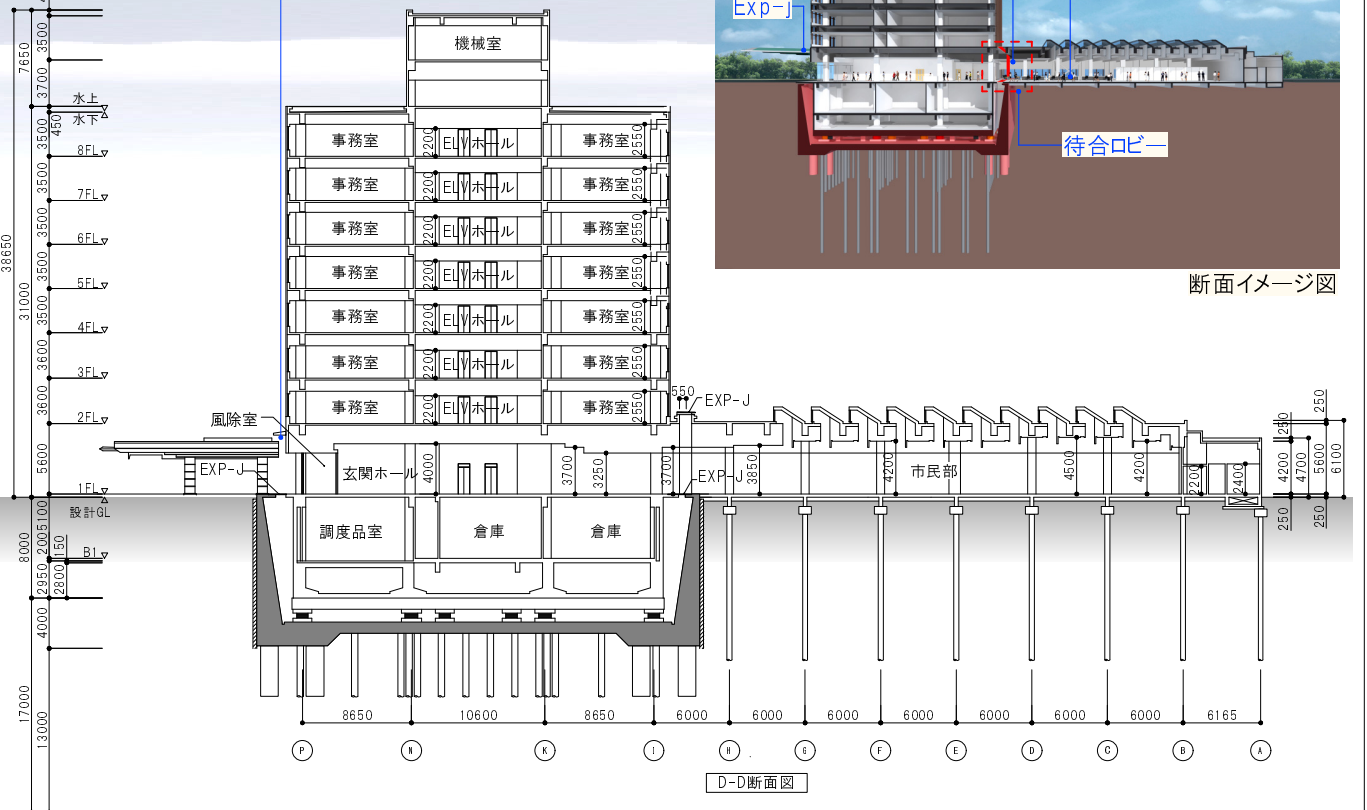
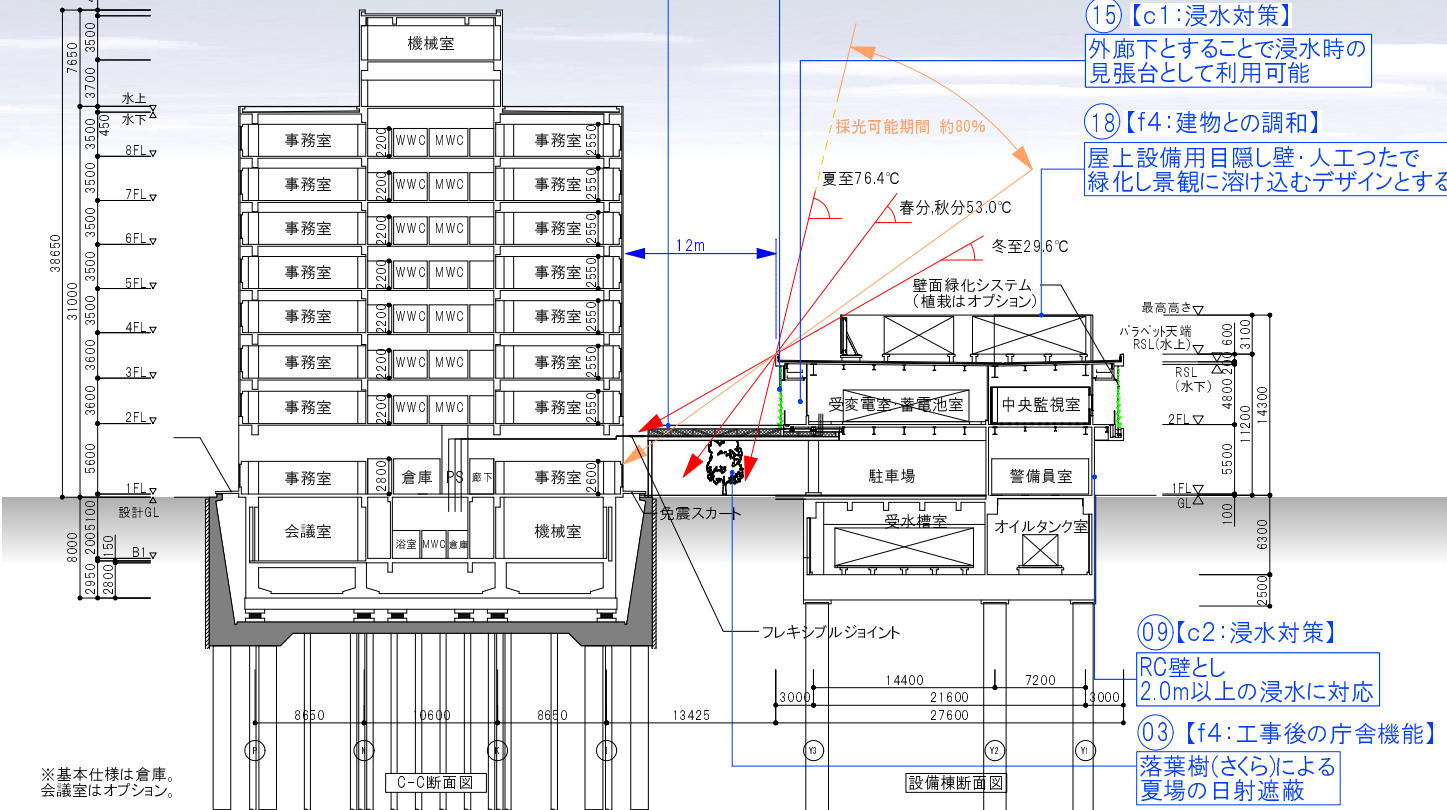
外廊下とすることで浸水時の
見張台として利用可能

⑱【f4:建物との調和】

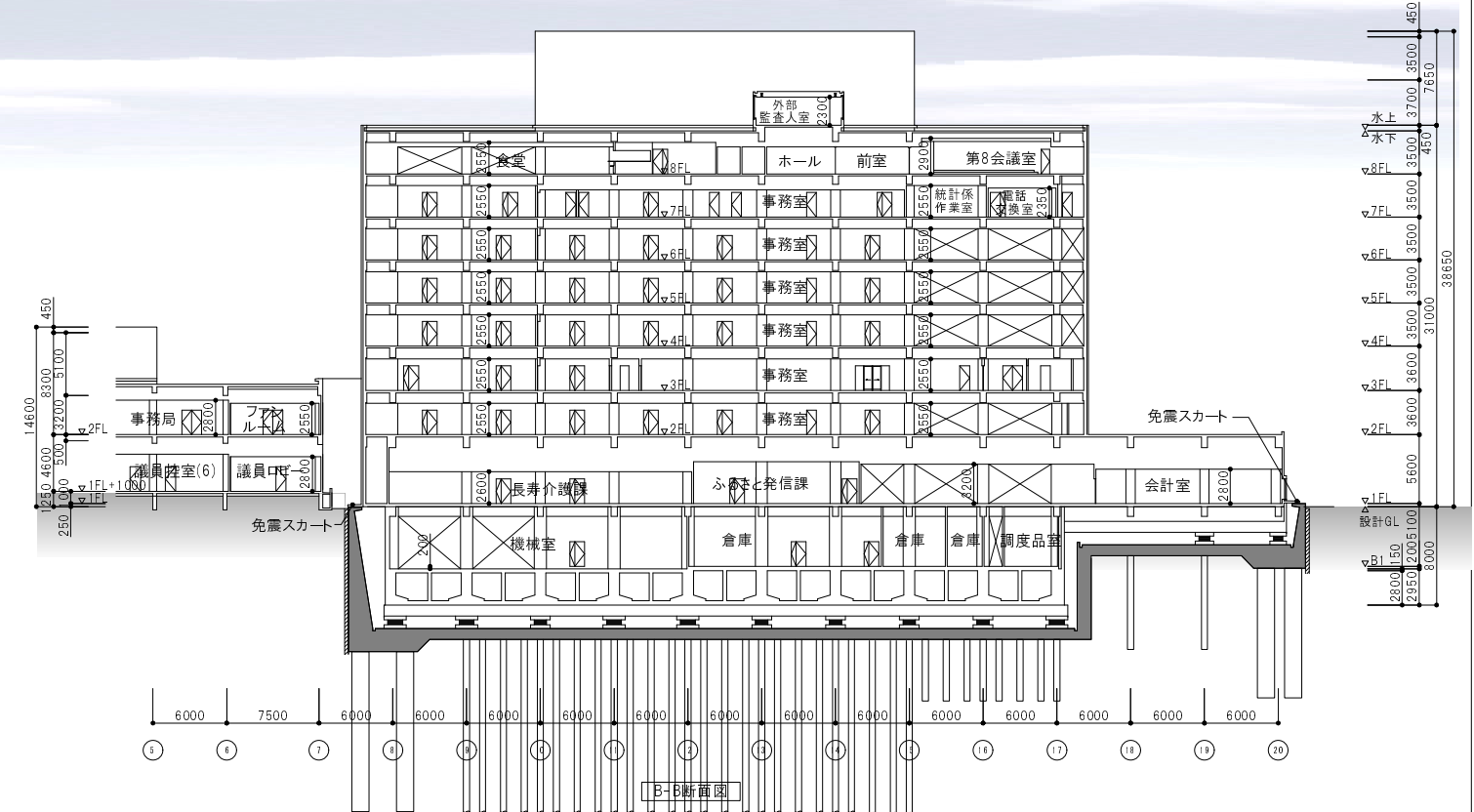
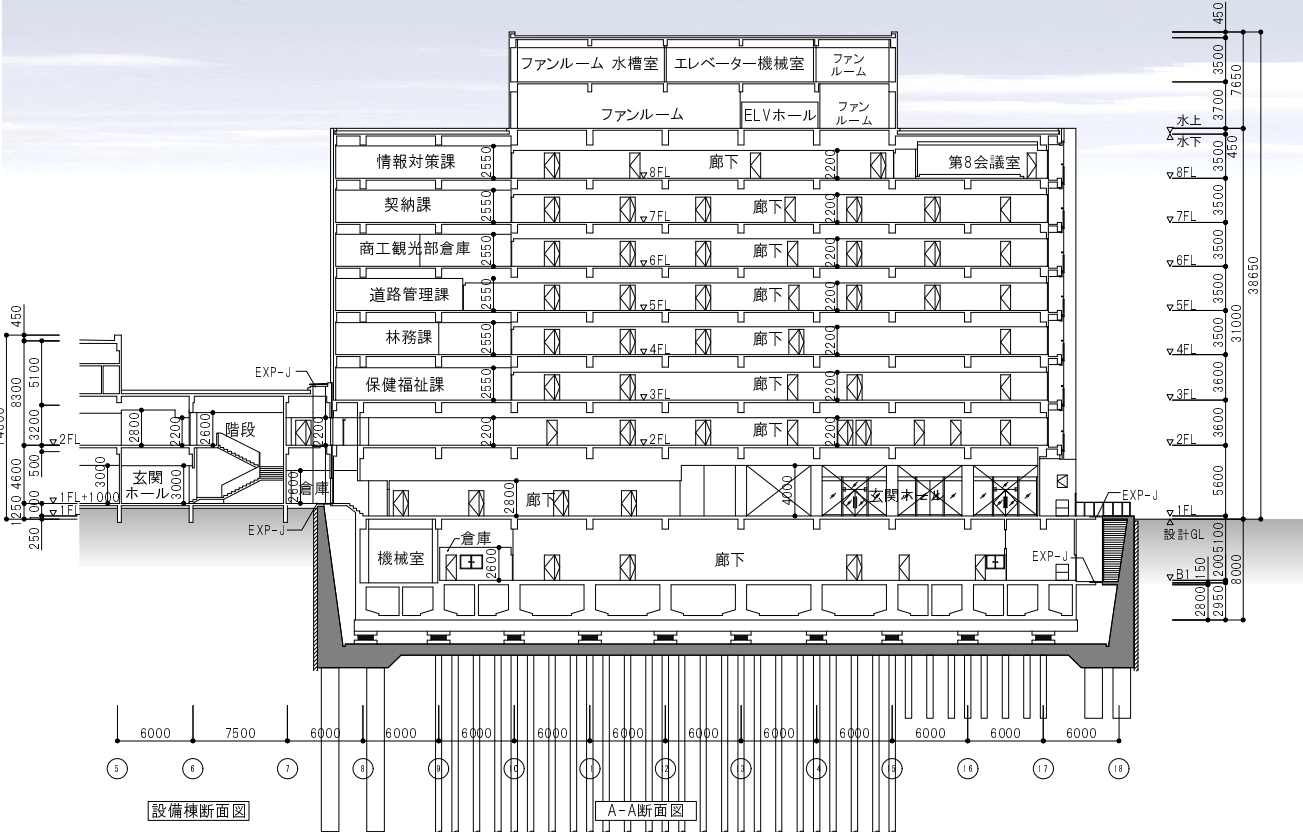
屋上設備用目隠し壁・人工つたで
緑化し景観に溶け込むデザインとする

⑭【b1:耐震改修】

本棟と既存底の分離
及びアルミ既製底の新築



※基本仕様は倉庫、
会議室はオプション。



※本提案は、計画段階のものであり、基本設計・実施設計を進める中で、計画や数値等の変更の可能性があります。

立面図 S=1/600

